

日本初となる「プレミアム・テイラレス」コンセプトストア 2018年11月21日（水） 大丸東京店にオープン



“一人ひとりの自信を高める会社” トリンプ・インターナショナル・ジャパン株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役：ヴァンサン・ネリアス）は、日本初となる「プレミアム・テイラレス」コンセプトストアを2018年11月21日（水）に大丸東京店にオープンしました。

トリンプではかねてより「女性のためのテイラー」を意味する造語「Tailoress（テイラレス）」という考え方を全世界で共通してコンセプトに掲げてきました。女性の身体に完璧にフィットする商品を作ること。そして店頭においてはお客様が選びやすい売り場作りをし、かつフィッティングエキスパートがきめ細やかなカウンセリングを行うこと。トリンプは「テイラレス」の考え方に基づいて、お客様一人ひとりにぴったり一枚を提案しています。

今回、大丸東京店にオープンする「プレミアム・テイラレス」コンセプトストアは、2016年にトリンプ・インターナショナルの本社スイスから始まり、ヨーロッパを中心に、現在、世界10か所の百貨店に限り展開している、特別な店舗です。

店内の雰囲気づくりからトリンプのものづくりの精神とフィットへのこだわりを表現。商品は、プレミアムブランド「FLORALE by Triumph」と「ESSENCE by Triumph」をメインに取り揃え、ファッションアドバイザーによる様々なコンサルティングを提供し、お客様の様々な生活シーン、オケージョンに適したランジェリー選びを提案します。

<この件に関するお問合せ>

トリンプ・インターナショナル・ジャパン株式会社

ブランドコミュニケーション：坂田 070-4576-5920／河村 080-9898-5724／長谷川 080-5481-3155

〒104-8416 東京都中央区築地5-6-4 浜離宮三井ビルディング

MAIL：press_jp@triumph.com FAX：03-6226-0048

ホームページアドレス：<https://jp.triumph.com/>

<お客様のお問い合わせ先> フリーダイヤル 0120-104256 天使にコール

白と木目が基調のエlegantな雰囲気演出

トリンプ創業時から守り続けるものづくりの精神とフィットへのこだわりを表現



店頭で使用されるテーブルや備品は、1886年にドイツでトリンプが創業したときに使用されていたパターンカッティングテーブルからインスピレーションを受けたもの。これは創業以来絶えることの無く続く「テイラレス」という考え方、ものづくりの精神とフィットへのこだわりを表現しています。ワンランク上のショッピング体験をお客様に提供するために、木目を基調とした落ち着いた色合いのテーブルに商品を陳列。店舗全体も白と木目が基調となり、Elegantな雰囲気演出します。

さらには店舗のファッションアドバイザーがサイズ、フィットのご提案のみならず、カラーコンサルテーションも行い、お客様の様々な生活シーン、オケージョンに適したランジェリーを提案してまいります。

主要都市を中心に2019年中に5店舗オープンを目指し、百貨店におけるブランド価値向上と成長を促す



「プレミアム・テイラレス」コンセプトストアの導入により、百貨店におけるトリンプのブランド価値の向上並びに既存店舗の成長、さらには取り扱い商品であるプレミアムブランド「FLORALE by Triumph」と「ESSENCE by Triumph」の成長を促し、ブランドポジションを改めて確立させることを目指します。日本でも、大丸東京店を皮切りに「プレミアム・テイラレス」コンセプトストアの展開・加速化を図り、2019年中には5店舗の「プレミアム・テイラレス」コンセプトストアをオープン、以降も主要都市を中心に拡大を図る予定です。

『FLORALE by Triumph (フロラーレ バイ トリンプ)』

“女性らしさが華ひらくランジェリー”をコンセプトに、大人の女性のニーズに応えるブランド。素肌を美しく見せるカラーとデザイン、贅沢なレース使い、やわらかく心地よい素材にこだわり、ランジェリーでときめきを感じてもらうことによって女性であることを楽しみ、輝くことを後押しする商品を展開します。40-50代を中心に、幅広い女性から高い評価と人気を得ています。

『ESSENCE by Triumph (エッセンス バイ トリンプ)』

“LOVE OF DETAIL”をコンセプトに、細部までこだわったトリンプ独自のクラフトマンシップと、完璧に身体にフィットする仕立てで、洗練されたヨーロッパテイストのデザインが特徴のプレミアムライン。30代のビジネスウーマンを中心にしたファッション高感度層のニーズを捉え、ファンを増やし続けています。

大丸東京店では「プレミアム・テイラレス」コンセプトストアのオープンを記念し、11月21日（水）～25日（日）の5日間限定で主要ブランド「FLORALE by Triumph」のブランドコンセプトをイメージした特別ディスプレイを展開します。また、期間中に22,000円（税別）以上の商品を購入されたお客様にはオリジナルキャンドルを、来店された全てのお客様にはオリジナルサシェをプレゼントします。

<店舗情報>

大丸東京店 トリンプコーナー
東京都千代田区丸の内1-9-1
03-3212-8011



トリンプ・インターナショナルの歩み

ドイツの小さなコルセット製造所から、世界有数のランジェリーメーカーへ。

日本女性にとって、下着がたった1枚の腰巻だった頃。コルセット職人ヨハン・ゴットフリート・シュピースホーファーと商人ミヒャエル・ブラウンが西ドイツのホイバッハにコルセット製造所「シュピースホーファー&ブラウン社」を設立しました。6台のミシンと6人の女性縫製工員だけの小さな町工場、それがトリンプの出発点です。

第一次世界大戦が終結するとコルセットからブラジャーへと下着の大転換が起こり、シュピースホーファー&ブラウン社もブラジャーの製造を開始します。1953年、「トリンプ・インターナショナル」に社名変更したことを皮切りに、ヨーロッパ各国に次々と支社を設立し、インターナショナルブランドとしての挑戦がはじまります。



1956年、世界初のランジェリーファッションショーを行ったのはトリンプでした。1959年にベルリンのヒルトンホテルで行われたショーでは、過去最大となる16カ国・約200名のジャーナリストが集まり、ファッション業界に衝撃を与えました。

1960年代に入るとコルセット製造の経験と専門知識を活かし、近代的な女性達のニーズにさらに応えます。1964年には締め付け感から開放されたストレッチ素材のブラジャー、1967年にはランジェリーメーカーとしては初のカップに縫い目のないブラジャー『シームレスカップブラ』を発売。トリンプは常に女性達とともに進化し続けます。

日本においては1964年10月10日に「インターナショナル・ファウンデーション・アンド・ガーメント株式会社（現・トリンプ・インターナショナル・ジャパン）」を設立、以来ランジェリーを通じて日本人女性をサポートしてきました。

THE MAKERS OF LINGERIE SINCE 1886

1886年の創業から130年以上にわたり、トリンプは「女性の美しいシルエット」を仕立て続け、女性たちが自信を高め、美しく前向きな毎日過ごすためのお手伝いをしてきました。

トリンプはこれからも女性たちが自信を高め、お互いに勇気を与え合えるようサポートしていきます。

